

無いのにもと思います。あのイルミネーションをつくるきっかけは、東大和市駅前を盛り上げて商店街を活性化することの理由で、補助の半額が設置費になり、なおかつイルミネーション自体が増えない状況では補助の意味が無いかと思いい、8年間変わらず、設置してる方のお小遣いになるようでは、私は違うと思います。

回答 2年前の予算特別委員会でも関野議員から御質疑があり、当初15年には大型店舗の進出、出店に対抗する既存の店舗の24時間営業等が開始されるとあり、このままでは商店街に集客できないと市長のほうでも危惧し、何とか地元商店街に皆様の足を向けさせ、市の玄関を明るくイメージアップを図るという事でやってきたが8年経過し補助金の中でLEDに変えたが、経過もありマンネリ化しているという声もあるが、火を消してしまつたら、本当にまた寂しくなるという思いが市長にもあります。2年前に予算特別委員会御質疑いただいた件は商工会に伝えており、初心に返りまた市と協議し、いいものにしていきたいと考えているところです。

関野 この20年にLEDに変えたと言うが、せっかく変えるなら他の色にするとか、補助の使い方をしっかりとやってもいいと思います。

回答 初心に戻って再構築する流れをつくりたいが、キャンドル色の追加等、商工会担当者の中でも考えはあるので、広がりを見せる工夫を第一に考えます。後ビッグボックスの方で入口にその時期飾りをつける等別途の広がりもあり、場合によっては商工会の補助金について主管課として検査する事は考えています。

市長 私も市民から話を聞いており、関野議員のお話も総合し、全般的に市民の動向等をとらえ、よりいい方向にと考えてます。

関野 商工会が憎くて言うのではなく、やるのなら効果の出る形にしてほしいので提案しています。発展させ大きくきれいにすればもっと市民の方も喜び、東大和市駅前、商店街が活性するために市長からも商工会に伝えていただければと思います。

ルネサンス Renaissance

発行：関野たかなり後援会

- P.1.2 職員の意識改革について
- P. 2 多摩都市モノレールについて
- P.2.3 学校の利用や変更について
- P. 3 多摩湖の利用について
- P.3.4 東大和市駅前のイルミネーションについて
- P. 4 子ども手当について

平成23年第1回定例会一般質問

子ども手当について

市長 児童手当制度と比較し、支給対象児の児童が約8,000人から1万2,000人へ増加し、総支給額は約6億3,000万円から約17億5,000万円に増加する見込みで、市の負担額は児童手当制度と同じ約1億9,000万円を見込んでいます。22年度は22年度の単年度だけの法律で、23年度は今国会で議論され、情報を注視しています。

関野 私はお金をあげてどうするのかと思うが、本当にこの子ども手当イコール子供のためならば、学校の資金として国が市にくれるような形でやれば、小学校やランドセル等が全て無料になるのかと思いい東大和市の小中学校の必要備品を調べました。

小学校の6年間に必要な給食費が平均約4,000円で72回、それで28万8,000円。ランドセル、体育着、教科書、上履き、体操着、外履き、修学旅行の旅費で多目にその他5万円、上履きは2年に1回は変える、それで計算すると合計64万3,000円。

中学校は成長が早い子もいるので、制服は2着、1年目が2年生の後半に買う等で大体2年に1回、体育着、かばん、教科書、修学旅行の旅費を合計61万5,000円。

計算して思ったが、手当て1万3,000円の子どもを単純計算すると月1万1,000円程度でこのお金が全部賄えるのでお金を直接市民に渡すのではなく、市の教育委員会のお金として国からいただければ、市としてしっかりと給食費等のバックアップができます。なぜこのような提案をしてくるかという点、市長も今市長会の顧問もやられており、行政の現場としての意見、方向性は一緒でやり方が少し違うだけです。本来の子供のためという手当てだと私は思うので、この形に変われば単純計算で1,600億円近くの財源から削減され、保育園、幼稚園がつくれるようになり、財源確保ができてきます。資料等もお渡しするので、検討していただき市長会で発言・提案し、国に要望、意見を出していただければと思っています。

職員の意識改革について

市長 意識改革として三つの方法で職員研修を実施します。一、東京都市町村職員研修所に派遣する。二、行政課題を重点的に向上せしめる市独自研修を実施する。三、職務に必要な専門的知識を習得するため、民間研修機関等に職員を派遣する。

現在は民間研修機関等への専門実務研修に参加することが中心だが、民間企業へ研修で派遣させることは意義があるので、今後とも研究していきたいです。理事者・管理者を民間から起用せよとの案は、全国的に副市長や管理職を広く公募し、民間から起用している事例があり、今後他市の動向等を踏まえ情報集め、調査研究したいと思っています。

関野 この件はトヨタ等での研修の制度があり、数年前の一般質問後、職員研修の方針がつけられて現状民間へと書いてあることだが、再度内容を教えてください。

回答 現在、民間の研修機関のみで民間企業への派遣の研修は行ってないが、市の独自の研修、市町村研修所への研修以外で、例えば税、財政、会計、監査等はそれぞれ専門的に行っています。

関野 実際の民間企業での研修は行ってないという認識でいいですか。その民間の研修機関は行政の専門職に対しての研修なのかお伺いします。

回答 行政の専門職への専門的な研修です。行政マンなので必要だと思つたが、前から民間の研修に行つてくたさいと言っているのは、役所の中ばかりでは世間や民間の状況がわからなくなり色々発想や情報の見方が狭くなります。民間はどういう働き方をするのか事務対応等、市でいえば市民がお客様なので、それらを学んでほしいという意味合いで伝えてはいるんですが、今後行う考えはあるのでしょうか。

回答 市長の答弁で、人材育成基本方針の中では民間企業への職員派遣研修について研究項目が上げられており、目的は職員の意識改革と考えます。現在実施されていない理由は、派遣する以上はそれなりの研修効果を上げなくてはな

東大和市議会議員 関野たかなりプロフィール



生年月日：昭和48年10月14日 36歳
衆議院議員のもとで、スタッフとして政策を学ぶ中、自分の生まれ育った東大和市の状況を知り愕然とする。生まれ故郷の東大和市行政の将来必要とする政策（民間的経営感覚・文化芸術・自然保存など）の無策の危機と街の将来像に不安を持ったことが市議会議員として立候補する事を決意し現在に至る。2011年の統一地方選挙で3期目に突入！
テマリ保育園けんげ保育園を経て都立北多摩高校卒業。商工会青年部・東大和青年会議所・東大和おどりフェスティバルなどで活動中
平成15年29歳・初当選 / 平成19年33歳・2期目当選
楽しい街〔東京・東大和〕創りを目標に日々奮闘中！！
好きな言葉は、意思のあるところに道あり。

@TakanariS 関野たかなり http://sekino2.com/index.html
TEL:042-567-4332 eFAX:020-4622-7039
(普通のファクスと同じように送ってください)
〒207-0032 東大和市蔵敷3-775 芝中住宅イ18-305

※詳細は東大和市ホームページ上の議事録を参照願います。

らない。ある一定期間、民間で働くことが必要となると現在の職員体制は限られた中で職務を遂行しており、その中で長期に人を出すと財政に問題があり、進まなかった実情があります。ただ昨今の経済情勢を考えると、民間の効率的な経営感覚は職員にとって必要な資質だと認識はあり、来年から東京都に1年間の派遣を考えており動向を見ながら、本来の目的である職員の意識改革のための民間企業への派遣かどういった形のできるのか、検討していきたいです。

関野 私が最初に言ったのは、まだ職員の方が削減されてないときで、職員削減については民間に書かれておらず間違つたやり方だつたと思つているが、民間に行く人員がいらないのなら、民間から専門職の方を部長や課長、または副市長に入れることも必要かと思つたが、いかがでしょうか。

回答 民間から職員を受け入れる場合は制度があり、任期つきで地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律があり、制度を活用して多摩の26市の中でも町田市で3名の方が管理職として任期つき採用で民間からきており、1名は広報広聴担当部署、公募で3年契約で5年まで延長もう1名が情報システム部長で、21年の4月からで市から招聘したとの事です。あと1名が法務担当課長で22年の4月からで、法律事務所の弁護士で現職の方かと思われま

す。実際運用している市も近くにあるので、調査、研究していきたいと考えてます。

関野 民間の発想や知識が、行政は劣つていると思うので、そういった部分の中に入れてと行政が、民間に近くなりサービスが良くなるので検討、研究を早急に行い実施していただき行政運営を行つてほしいという点で今回は質問をしました。

強い指導があれば、東大和市の職員も非常に優秀なので伸びると思っておりますので今の御意見を尊重し、方策をとりたいと思っております。

学校の利用や変更について

市長 無いとされている空き教室だが、実際にはあり、また余裕教室の利用については、「国と自治体が一体的に取り組む待機児童解消『先取り』プロジェクト」にも盛り込まれ、当市も研究したいと認識をしています。現在東大和市学校規模等のあり方検討委員会において、統廃合の必要性も含め市内の小中学校の適正規模、適正配置等を調査・検討しているところです。

関野 学校規模あり方等検討委員会は統廃合を含めた検討を行っているとの事ですが、現状を教えてください。

回答 あり方検討委員会は、22年1月に立ち上げ、毎月約1回で10回会議を開いています。今までの経過は、市内の大規模な第八小学校、逆に小規模な第三小学校を視察し、港区の新しい学校を含めて2校の視察をしました。現在は概略的な検討を進めている状況です。

関野 廃合も含めたとの事でしたが、例えば東大和市全体を見て学校の配置等の話はされてますか。また今後桜が丘にマンションが出来て人が増え、子供たちがどのように増えるのか試算もしているはずなので、それを踏まえて新しい学校をつくる、場所によっては統廃合や、今ある15校を統廃合するのではなく、大きなグラウンドがあるので、新しい桜が丘学校をつくる等検討が必要かと思っております。待機児童の問題、保育ママの件等、諸問題があります。そこで学校を統廃合して1校あけることにより、その学校の教室が別に使える事も生まれてきます。

回答 現段階ではまだ全体の配置について話は進んでいないが、あるべき姿を検討をしているので当然、今の発言も視野に入れ全体的に考えていきたいです。

関野 東大和市として学校だけではなく全体の将来像も見据えた上で話し合っていたらいいと思います。

←前ページより

制度等いろんな形で区別りをするのはいかがとお話もしましたが、今回の提案も同じで保育園等の市内で区別りをして、例えばその保育園がバックアップをする。もしその保育ママさんが病気や休みたいときには、バックアップしている保育園がカバーができる体制をつくると、体調不良でも対応できるのではと考えています。また以前、保育園等に勤めてた方の情報や、市内にもまだ免許を持つてる方もいるはずなので情報収集をして、その方々にお願ひするのも一つではないかと感じています。今回は保育園等が増築されて人数が大分入れるようになったが、まだ待機児童がいるので、新しく施設をつくって入れられる状況をつくる。確かに必要だと思っが、そこで子供たちが少なくなり空きが生じる度に保育園が潰れる等が起るのであれば、余計なお金をかけずにシステム面でカバーをできれば、現状の待機児童もカバーできるんじゃないかと提案をしています。

回答 家庭福祉員のお休みの代替を保育園でついている市も何市があるが、保育園で出来ない理由は、家庭福祉員は3歳未満の子供を預かっており、スベース的、人員的にもいっばいの状況で保育園を運営している状況の中から、保育園との連携との事で、代替保育等は困難かと考えています。

関野 出来ないではなく、どうしたら出来るのかをやはり考えるべきで、子供を預けられないことにより仕事に出れない、仕事に出なければ収入がないと実際に市民が困っています。収入がなければ税金が落ちないとなると、皆さん御承知だと思っが、最終的には市の財源に関わってきます。再度、出来る事を考えて検討していただけないでしょうか。

回答 国の制度では保育ママは1人で3人まで預かれる制度です。その中で保育ママを複数で運営する方法があり、その形であれば時間の関係や、ローテーション、バックアップ等が出来、運営はしやすくなると思います。市長の答弁でも、家庭福祉員を登録したい方がいらっしやれば、ぜひ市で色々な形でバックアップをしたい姿勢ですので、研究していきたいです。

関野 しっかりと研究をしていただきたいと要望します。次に専用グラウンド、余暇活動という部分で、高齢者の方

多摩都市モノレールについて

市長 横田基地軍民共用化が進み、モノレール乗客が増えた場合のまちづくりは、三多摩の都市計画構想の一環で軍民共用とかつて近隣の市長が発言、物議を醸し、ある自治体では軍民共用反対の看板が多数立ち大変混乱しました。モノレール本来の機能、三多摩の自立と軍民共用との関係を今後とも研究したいです。

関野 東大和市は横田基地に隣接してないが、隣接市の方々へ調査をしました。今後、騒音問題等があるがもし昭島市、瑞穂町が受け入れを行った場合、東大和市のモノレールが横田基地に入る流れになると乗車数は伸び人が多く通るが、商業としてどういった形でその人たちを東大和市へ来てもらうかを考えたことはありますか。

市長 以前平成15年11月13日木曜日午後1時半、東京都に私と武蔵村山市の荒五市長と瑞穂町の石塚町長さん、議長さん、関係委員会委員長さんが陳情に参り、モノレールの導入について、「東京都行政としては、これを延伸する考えはございません。改めてはつきり申し上げますから、拡幅ということで運動していただいても困ります。拡幅は拡幅として位置づけて進めたいと思います」と当時の浜渦副知事が発言をされました。今自分たちが軍民共用を議論しても、それはかなり空想的な議論に陥ってしまい、発言はしにくいところ です。

関野 平成15年から7年程経ち、検討は行ってもいいかと思うが、八高線が立川から横田基地の中に拝島教習所の横を通り貨物等が流れる線路が入っているが、もし軍民共用化が実施の場合は、立川市から流れていってしまい、モノレールの利用者は減るので、東大和市の将来的な商店等の展望を考えると、内々で議論をしたり、空想や夢でも、やはり何かを掲げそこに向かって走る事ができれば、東大和市の税収は大きく発展する可能性もあるので、チャンスを見逃さないために、ある程度事前に検討、研究等はしておくべきかと思ひます。

市長 軍民共用も夢がある事は私も否定はできないが、近隣市で軍民共用時、近くの自治体では大騒ぎで反対の看板が立ったり、市長が抗議の声明を出す等経済効果とともに、一方では街の平和、安全があり慎重に対応したいと思ひます。

関野 これからは国の言ってることを何でもやるのではなく、地方主権、地方分権でしっかりと考えてやる必要があると思ひます。

回答 学校教育部で検討しているので、他の施設にというところまでは至らないかと思うが、統廃合の場合もシミュレーションとして話題に上がるかと思ひます。

関野 逆に市長部局、教育委員会に情報を流していただければと思ひます。次に20年前に比べると子供たちは間違ひなく少なくなっているのに、なぜ空き教室がないのか。教育委員会が言う、余裕教室を学校とはまた別の活用方法を行わなければと思ひます。お金があれば幾らでも土地、建物を買ひ、問題を解決すればいいが財源が無い東大和市は知恵を絞り今あるものをいかに有効に使えんかを考えて欲しいかがでしよつか。

回答 コンピューター室が増えたり、習熟度別の小人数

が病気になり医療にかかるより、怪我で医療にかかる方が病気より安いのです。怪我をする前提では無いが、余暇活動、市民が体を動かして健康になれる場所をつくることで、国保のお金も浮くのではないかと私の考えですが、これに関して統廃合を行うことにより市民の余暇活動推進について市長に伺ひます。

市長 空き教室はあると思ひ、七小、九小学区は非常に先行きが不透明であると考えてます。現在、九小あたりは統廃合の対象だと言われてるが、様子を見たいと思ひています。

多摩湖の利用について

関野 商工会青年部でウォークラリーをやっているが、歩行時に向こうから来た方とすれ違うことが出来るが、自転車か逆から来ると少し危険な状態になり、また自転車同士だとぶつかる危険のある場所が何力所あり、多摩湖の散策路が狭過ぎるのではないかと思ひ今回質問しました。利用緩和と敷地側へのサイクリングロード拡張の件で質問します。

回答 東京都に確認したが、自転車道の拡幅はその用地について取得した中で整備をする事になるが、現在、事業化の計画は一切ないと回答で、現在の自転車道の交通量を見た東京都の認識は拡幅の必要性はないとの考えです。朝7時から夜8時までの住宅部分での自転車道の歩行者数等は400人〜600人ぐらいで、交通量から拡幅の条件は整わないとの事で、地元の市としても現在の自転車道の歩行者と自転車、自転車同士との関係をすれ違いの際に危険と考える事があり、日常も東京都の北多摩北部建設事務所には安全上の配慮をしてもらいたいと要望もしており、今後も引き続き状況を見ながら要望したいと思ひています。

関野 計画がないので提案いたします。今後、社会が地方分権となるので国や都から下りるのを待つのではなく、市から都、国という形で現場の意見を上げてほしいと思ひます。先日23年度から観光を推進するといっ答弁もあつたが、やはり市として多摩湖をどのようにするか。市の観光名所

学習で、一クラスを分けて授業する等大きく変わり児童・生徒数は確かに減つてるが、余裕教室として有効活用するための空き教室がないのが現状です。

関野 保育ママ制度に関して、応募がない理由についての考えをお聞かせください。

回答 登録をしても利用者が実際にいるかという問題と大きい原因は家庭福祉員の制度の仕組み上、なかなかその方の御都合で保育を休む事が困難な状況が考えられ、時間的なもの、責任の重さ等から躊躇されている、あるいは申込みを迷っている方もいるかと認識しています。

関野 良い答弁で、確かにその部分だと思ひます。バックアップ体制がしっかりしていないとの事で、前も地域担当

※詳細は東大和市ホームページ上の議事録を参照願ひます。

にするか、または違う形にするのか考えをつくりしつかりと東大和市の多摩湖を活用していくといっ裏づけを持って話に行けば、東京都も多分検討はいただけると思ひます。

回答 商工会のウォーキングイベントを2年やっており、アンケートを頂いた中にもそのような声はあるので、建設環境に伝え集積していくことはできると思ひています。**関野** 今商工会のウォーキングラリーは西武とタイアップし色々な形で広報の結果、80%が他市から来ています。コースも空堀川の横のきれいな歩道を通り、上北台でゴールという形にし、東大和市イコール緑が多いというイメージを持たせるためのコースを前回と今回とコースを変えたのは、緑豊かなコースをと思つての事です。

市長 私も多摩湖の道路は狭く、歩行者と対向車との関係に危険を感じています。でき得れば柵を中に入れ、2、3m余裕があればと思つているので、今後とも市民の安全のために、東京都に対して要望をしていきます。

関野 市民の安全と健康のために、要望していただければと思ひます。

東大和市駅前のイルミネーションについて

関野 要望をしてから全く変わつてない状況だが本来であれば1年に1本と増えてもいいのではといっくらい予算がついているのに、何故かと思議であります。どのくらいの予算で何に使われたのか予算の内訳と22年度の内訳の詳細と補助金はお幾らかお答え願ひます。

回答 21年度までで725万円補助し、平成22年度を加え合計810万円です。商工会の負担部分も含めると22年度の決算状況は、補助金にプラスして47万2,879円を累計で負担しています。内訳は、設置、撤去の工事費、照明器具の購入や電気料、看板代、事務費が若干とイベント費です。22年度の設置費には約38万円使用し、平成17年度以来、補助金額は85万円を維持しています。

関野 85万円の内、約40万円の半分設置費とは商売では

←裏ページへ